

# 秣小学校【第5学年】総合的な学習の時間 単元計画

単元のねらい：米作りや、生産に携わる人々に関わる活動を通して、食料を生産する苦労や工夫、喜びを実感するとともに、米文化の多様性に気付き、米作りに関する課題を見つけ、必要に応じて情報を収集し、目的に応じて比較したり焦点化して考え、効果的にまとめ表現する力を育てるとともに、米作りと自分たちを結びつけながら、生活を見直していこうとする態度を養う。

単元のめあて： 米づくり秘密探検隊 ～土づくりから販売まで～ 地域の達人に学ぼう

## 小単元1

40h

【小単元1のめあて】地域の達人からお米づくりを学び、もち米を収穫しよう

【課題の設定】

- ・社会科の「わたしたちの食生活と米作り」と関連させ、ゲストティーチャーの補助のもとでたねまき・田植え、稲刈りまでを体験する。

【情報収集】

- ・社会科の学習をきっかけにして、家に帰ってから買い物などで米について調べ、興味をふくらませる。
- ・ゲストティーチャーを教室に招き、教科書で得た知識をもとに質問する。

社会科との関連

【整理分析】

- ・米作りの大変さや喜びなどを座標軸に位置づけ、ゲストティーチャーのこだわりなどに気づき、発表したい内容を共有する。
- ・自分たちが関わっていないが大切な行程（水の管理など）にも目が向けられるように情報を時系列で整理する。

【まとめ・表現】

- ・ゲストティーチャーへのお礼の手紙や感想を作文にまとめる。
- ・教室で発表し合う。

国語科との関連

【振り返り】

- ・自分たちが学んだ米づくりやゲストティーチャーのこだわりや感謝の気持ちを、どうすれば全校に伝えられるか、思いをもつ。
- ・次の小単元で、文化祭の発表に向けて取り組んでいくことを確認する。

## 小単元2

30h

【小単元2のめあて】米づくりの行程や、ゲストティーチャーの方のこだわりや感謝の気持ちを伝えよう。

【課題の設定】

- ・秣小まつり（文化祭）で伝える内容や方法はどのようにすればよいか。

【整理分析】

- ・発表する内容を考える。
- ・どうすれば、おもしろくてわかりやすい発表ができるか座標軸やベン図、ピラミッドチャートなどを利用して考える。
- ・劇の形式のシナリオのアイデアを出し合い、ま

準備・練習

図画工作科・音楽科との関連

【まとめ・表現】

- ・発表する相手（地域の人・保護者・他学年の児童）を意識して表現を工夫する。
- ・クラスの仲間と協力して劇を成功させることに意欲を持ち、つながりを深める。

特別活動との関連

【振り返り】

- ・発表の様子を動画で撮影し、見返しながら今後の発表の機会に生かす。
- ・米づくりの一連の流れをスライド等で振り返り、達成感と米についての興味・関心、今後の地域のゲストティーチャーとの関わりにさらなる意欲を

【単元の振り返り】（期待する姿）

・ゲストティーチャーの〇〇さんは、1年間を通しておいしくて安心・安全でしかもたくさんお米を収穫するために、たくさんの工夫や苦労をしてきたことが分かった。感謝の気持ちを伝えるために発表の準備をするなかで、みんなの意見をくらべたりまとめたりすることの難しさや楽しさに気づいた。